

# 地方創生交付金を活用した事業評価について

※   は再掲事業（事業名のみ記載）

資料4

<p>【記号について】</p> <p>&lt;事業の評価&gt;</p> <p>○: 総合戦略のKPI達成に有効であった</p> <p>●: 総合戦略のKPI達成に有効とは言えない</p>	<p>【交付金について】</p> <p>平成28年度は「地方創生加速化交付金」と「地方創生推進交付金」があり、それぞれ各事業を5つの事業パッケージに再編し、国に対し交付申請をしています。</p>
--	---

基本目標	施策項目	施策概要	再掲	交付金	事業名	事業概要	事業の評価	
							評価	評価の理由
I 地域に働く場所をつくる・ひとを呼び込む	(1) 産業力の強化と成長産業の育成	① 新たな事業を始めようとする者（NewChallenger）に対する支援		推進	ベンチャー成長等支援事業費 【優れた技術と地域の魅力でカネとヒトを呼び込む！愛媛の営業力強化事業】	「愛媛のスゴVen.」掲載企業の資金調達や販路開拓等を支援するため、金融機関や企業等に対するプレゼンテーションの場を設けるとともに、支援を希望する企業を対象に、首都圏の大手ベンチャーサポート機関を活用しながら経営戦略のブラッシュアップ等を行った。	○	「愛媛のスゴVen.」掲載企業の資金調達や販路拡大を支援するため、金融機関や企業等に対するプレゼンテーションの場を設けるとともに、支援を希望する企業を対象に首都圏の大手ベンチャーサポート機関を活用しながら経営戦略のブラッシュアップ等を行った結果、本県経済の活性化につながった。
		② 県内企業の成長戦略を担う人材確保の支援		加速化	プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業費 【都会のプロ人材をエヒメへ！地方創生人材確保・支援事業】	県内中小企業に対し、新事業や新販路の開拓など「攻めの経営」や経営改善への意欲を喚起し、その実践をサポートするプロフェッショナル人材の活用を促進した。	○	プロフェッショナル人材の成約件数15件という目標に対して、21件の成約を達成するなど、順調に成果が上がっているところ。
		③ 地元大学等と連携した地域産業を支える人材の地元就職の促進		推進	産業教育設備充実費（農・水産業関係） 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】	職業教育の充実のため、実験・実習設備を整備し、社会の変化や科学技術の進展に対応できる人材を育成した。	○	本事業において、西条農業高校に製粉製造機、南宇和高校に巻綿機を整備し、職業学科設置校における実験・実習設備の充実を図った。これにより、時代に沿った産業技術の習得、人材育成が可能となった。
		④ 企業と地元大学・公設試等との連携の推進・支援		推進	炭素繊維関連産業創出事業費 【優れた技術と地域の魅力でカネとヒトを呼び込む！愛媛の営業力強化事業】	世界最大の炭素繊維生産拠点である東レ愛媛工場、また、その研究拠点である複合材料研究所が立地している本県の強みを活かし、愛媛大学等と連携・役割分担しながら、県内企業による炭素繊維加工事業への参入・集積化を促進し、地域経済の活性化を図った。	○	平成28年度には、開発中案件のうち新たに4社が事業化に至り、炭素繊維を活用した製品開発を検討中だった企業が新たに製品開発に取り組み始めるなど、成果が得られているところ。また大学や企業との共同研究を2件実施し、そちらにおいてもあらたな知見が得られた。
				推進	農商工ビジネス連携促進事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】	農商工連携を促進するため、情報共有の場の提供、販路開拓に重点を置いた支援を展開した。 1 農商工連携ビジネスネットワークの運営や交流会の開催 2 首都圏大型展示会での本県ブースの設置 など	○	農林漁業者と商工業者の交流促進や連携体のマッチング、農商工連携ファンドを活用した商品開発、さらには、首都圏等での販路開拓等の支援を実施することで、農商工連携体の新商品の事業化を促進し、地域の産業力強化につながった。
		⑤ 県内企業の営業力強化と販路拡大に向けた支援		加速化	「すご味」・「すごモノ」データベース販路開拓支援事業費 【地域の仕事を増やす！えひめの産業力底上げ・強化事業】	「すご味」・「すごモノ」データベース掲載事業者と県外パイヤーとのマッチング商談会の開催や、展示会・フェア等への出展機会の提供により、事業者等の販路開拓・拡大を図った。	○	大規模商談会の開催や首都圏での展示会出展等を関係機関と連携して取り組んだことにより、県産品の販路開拓、新商品開発や事業者の意欲喚起に資する取組みを効果的かつ効率的に展開することができた。
				加速化	ものづくり企業海外販路開拓強化事業費 【地域の仕事を増やす！えひめの産業力底上げ・強化事業】	県内経済団体によるアジア地域への海外ミッションの派遣等に併せて、トップセールスやビジネス商談会の開催協力などを行うことで、ものづくり企業の販路開拓を側面支援した。	○	相手国政府や日本大使館、県人会等の県が築いた人脈・ネットワークや、海外開拓支援の実績があるコンサル等を活用した商談会開催等の支援を実施したことにより、現地企業との商談開始に繋げることが出来た。

基本目標	施策項目	施策概要	再掲	交付金	事業名	事業概要	事業の評価	
							評価	評価の理由
I 地域に働く場所をつくる・ひとを呼び込む	(1) 産業力の強化と成長産業の育成	⑤ 県内企業の営業力強化と販路拡大に向けた支援		加速化	欧州販路開拓・拡大事業費 【地域の仕事を増やす！えひめの産業力底上げ・強化事業】	品質が優れ、価格が高い日本商品が正当と判断される市場であり、他地域への波及効果も期待できるヨーロッパ諸国に対して、県産品の販路拡大を図った。	○	ヨーロッパ地域での営業活動の軸としているスイス、フランス等において、プロモーションや個別営業、商談会を実施したことにより、県内生産者・事業者の新規成約獲得、取引の拡大につながったほか、現地でのネットワークを強化することができ、今後の営業活動の一助となった。
				加速化	県産農林水産物輸出促進事業費 【世界に羽ばたけ！えひめ農林水産物の成長産業化支援事業】	輸出障壁が低く、比較的所得が高い台湾・シンガポール・マレーシア等において、本県の農林水産物が現地の消費者に定着することを目的とした販売促進活動の支援を行った。	○	事業の実施により、県産かんきつ物の輸出量が、前年度に比べて平成28年度は3倍に増加しており、今後も海外でのプロモーション活動を実施することにより、愛媛県産かんきつ物のブランド力向上が期待できる。
				加速化	県産水産物販売促進事業費 【世界に羽ばたけ！えひめ農林水産物の成長産業化支援事業】	大消費地を対象とした県産水産物の販売促進活動を行うとともに、天然魚と愛育フィッシュ双方のブランド化により競争力強化を図り、県産水産物の国内販売の拡大を図った。	○	国内2大消費地である首都圏及び関西圏の百貨店・量販店を主なターゲットに、県内外で愛媛水産フェアを開催するなど県産水産物の販路拡大につなげた。
				加速化	西安観光・物産情報拠点開設事業費 【世界に通用するEHIMEを目指す！愛媛の産業力・競争力の底上げ・強化事業】	アトムグループから無償利用の申し出があった西安市内高級ショッピング街内の店舗スペースを情報発信拠点として開設・運営した。	○	西安で初となる日本の自治体の情報発信拠点であり、積極的にPRし、現地旅行関係者を本県に招へいし商品造成を促した結果、松山-上海便を利用して本県に来訪する観光客数が増加した。
				加速化	伝統的特産品クールエヒメ戦略事業費 【世界に通用するEHIMEを目指す！愛媛の産業力・競争力の底上げ・強化事業】	外国人の嗜好にあった伝統的特産品の商品開発・ブラッシュアップの支援や若者を対象としたワークショップなどを開催し、海外への県産品PRと担い手の発掘につなげた。	○	訪日外国人が増加し、日本の伝統文化に興味を示す外国人が多い中、平成32年のオリンピックの開催に向けて、県内における外国人向けの伝統的特産品の製造状況等の現状調査分析を行い、今後の外国人向けの商品開発等につなげた。
				加速化	水産物ハラール市場輸出強化事業費 【世界に通用するEHIMEを目指す！愛媛の産業力・競争力の底上げ・強化事業】	養殖魚で全国初のハラール認証取得を契機として、イスラム諸国向けの輸出促進を図った。	○	マレーシアでのハラール商品の販売促進活動を加速化したほか、ハラール認証品を国内へPRした。
				加速化	伊予の媛貴海販売戦略推進事業費 【世界に通用するEHIMEを目指す！愛媛の産業力・競争力の底上げ・強化事業】	主に高級飲食店をターゲットに今後の媛貴海の取扱・販売増につながる仕掛け・プロモーションを展開した。	○	新たな養殖魚種スマ（県ブランド名：伊予の媛貴海）を専門誌等を活用したプロモーションを展開することで、新しいプレミアムフィッシュとしてのブランド化や販売力の強化につなげた。
				推進	四国4県東アジア販路開拓支援事業費 【優れた技術と地域の魅力でカネとヒトを呼び込む！愛媛の営業力強化事業】	四国4県が共同して東アジア地域（中国（上海）・タイ・台湾・シンガポール）における四国産品の販路開拓・拡大と四国ブランドの浸透を目指し、商談会や現地百貨店で四国フェアを開催するとともに、参加する県内企業の個別支援などを行った。	○	高成長を維持している中国や親日度の高いタイ、台湾、シンガポールにおいて、四国4県が連携して四国産品の販路拡大や認知度向上のため、現地フェアの開催や商談展示会への出展、年間を通じた継続した営業活動を支援し、四国内企業の売上向上に寄与した。
				推進	海外経済交流推進事業費 【優れた技術と地域の魅力でカネとヒトを呼び込む！愛媛の営業力強化事業】	経済交流協定等を締結している政府機関（中国や台湾など）との交流を推進するため、企業ミッション等の相互派遣や商談会の開催、新たな連携施策の検討などに取り組んだ。	○	経済交流協定等を締結している国、地域等と交流促進を図るため、現地政府関係者との連携施策の協議や県産品の販路開拓への協力要請等を随時実施した。
				推進	ものづくり企業アジア販路拡大強化事業費 【優れた技術と地域の魅力でカネとヒトを呼び込む！愛媛の営業力強化事業】	県内経済団体によるアジア地域への海外ミッションの派遣等に併せて、知事によるトップセールスやビジネス商談会の開催協力を行うことにより、海外事業展開を目指す県内ものづくり企業の販路開拓を支援した。	○	フィリピンで実施した知事トップセールスのほか、過去に実施した、台湾、インドネシア、ベトナムにおけるトップセールスやビジネス商談会をきっかけとして、各国で現地企業等と県内企業との個別商談会を開催し、フォローアップを行った。現地メーカーとの提携や成約に発展する等、海外事業展開を目指す県内ものづくり企業の側面支援を行うことが出来た。

基本 目標	施策項目	施策概要	再掲	交付金	事業名	事業概要	事業の評価	
							評価	評価の理由
I 地域に働く場所をつくる・ひとを呼び込む	(1) 産業力の強化と成長産業の育成	⑤ 県内企業の営業力強化と販路拡大に向けた支援		推進	松山港定期貨物航路振興事業費 【優れた技術と地域の魅力でカネとヒトを呼び込む！愛媛の営業力強化事業】	松山港利用促進協議会を通じた荷主への助成等により、松山港の航路の維持拡大と瀬戸内経済圏の貿易拠点としての発展を図った。	○	松山港利用促進協議会を通じた荷主向けインセンティブ事業やポートセールスの実施等により、松山港への集荷に寄与し、輸出入の貿易拠点としての機能強化を図った。
				推進	東アジア営業戦略強化事業費 【優れた技術と地域の魅力でカネとヒトを呼び込む！愛媛の営業力強化事業】	国内の食品専門商社等との連携による県産品の販路拡大と、シンガポールの職員駐在による現地情報の収集と県内企業の支援等を行った。	○	国内の食品商社等と連携し、既存商流を活用し、早期の県産品の販路拡大を図るとともに、シンガポール駐在職員を通じてシンガポールをはじめ東南アジアにおける県内企業の販路開拓、営業強化への活動を効果的に支援した。
				推進	愛媛の優れたものづくり技術情報発信事業費 【優れた技術と地域の魅力でカネとヒトを呼び込む！愛媛の営業力強化事業】	大都市で開催される集客力の高い大型展示会への出展や金融機関等との連携による大手企業とのマッチングにおいて、愛媛ものづくり企業の優れた技術力の知名度向上や理解促進を図るとともに、大手企業と県内企業の商談展開を支援した。	○	大都市で開催される集客力の高い展示会への出展や、金融機関等との連携による大手企業とのマッチングにより、県内ものづくり企業の優れた技術力の知名度向上や、具体的な商談展開に繋げることが出来た。
				推進	戦略的ビジネスマッチング支援事業費 【優れた技術と地域の魅力でカネとヒトを呼び込む！愛媛の営業力強化事業】	愛媛ものづくり企業「スゴ技」データベースの構築など情報発信を一過性のものとせずビジネスに直結させるため、各支援機関等の経験豊富なコーディネーターノウハウを活用しながら県内外の企業によるビジネスマッチングを行うなど、県内企業の販路拡大を支援した。	○	各支援機関の経験豊富なコーディネーターノウハウを活用しながら、県内外企業とのビジネスマッチングを行い、新規成約獲得へ繋げることができた。また、「愛媛のスゴ技」製品・技術等交流会を開催することで、商談展開に繋げることが出来た。
				推進	水産物輸出促進事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】	アセアン諸国への輸出を支援するため、商談会への出展や「愛育フィッシュ」のハラール認証取得の促進を図った。 1 海外の商談会等への出展 2 ハラール認証取得への支援 など	○	『愛育フィッシュ輸出促進共同企業体』への参加企業が商業ベースで行うアセアン諸国などに対する「クロマグロ」や「みかんフィッシュ」を核にした新規販路開拓などを支援した。
				推進	さくらひめブランド活用営業推進事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】	デルフィニウムの新品種「さくらひめ」を活用した、イメージ戦略を展開し、地域ブランド力の向上と営業力の強化を図った。 1 ブランド戦略の企画・運営 2 イメージを活かしたものづくり、生花と関連商品のP R など	○	県が開発した花の新品種「さくらひめ」のイメージと名称をテーマに20代から40代の働く女性をターゲットとした新商品開発・プロモーション等のブランドイメージ戦略を展開し、これまでとは異なった新たな販路にアプローチすることにより、県内事業者の新規成約獲得を支援した。
				推進	愛媛あかね和牛ブランド力強化対策事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】	愛媛あかね和牛のブランド化と首都圏販路開拓を図るため、有名シェフと連携したレストランフェア等効果的なP Rを実施した。 1 首都圏における愛媛あかね和牛ブランド力強化対策 2 愛媛あかね和牛を中心とした「まるごと愛媛」の推進	○	事業の実施により、県内外での知名度向上及び有名シェフをはじめ有名レストランでの取り扱い等の成果が上がっており、今後も、より一層幅広いP R事業を展開することにより、製品の知名度向上や新たな販路開拓などの成果向上が期待できる。
				推進	愛媛クィーンズブラッシュP R強化対策事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】	県オリジナル柑橘品種「甘平」の最上位等級「愛媛クィーンズブラッシュ」の「愛媛生まれの高級かんきつ」としての認知度向上、イメージ定着のため、首都圏百貨店において集中的なP R販売、試食宣伝を実施した。	○	事業の実施により、高値販売がマスコミに取り上げられるなど県内外での知名度向上の成果が上がっており、今後も、より一層の販売促進活動を積極的に展開することにより、製品の知名度向上や新たな販路開拓などの成果向上が期待できる。
				推進	伊予の媛貴海販売戦略推進事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】	伊予の媛貴海（スマ）をP Rし、知名度の向上を図りながら、スマ養殖普及に向けた流通販売体制を整備した。 1 首都圏試食イベント等による認知度向上対策 2 養殖生産支援事業	○	新たな養殖魚種スマ（県ブランド名：伊予の媛貴海）の試験販売や具体的なプロモーション等を展開することで、新しいプレミアムフィッシュとしてのブランド化や販売力の強化につなげた。
推進	県産材輸出支援事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】	県産材の輸出促進を図るため、プレカット材や完成品の営業活動を強化し、県産材の需要拡大・品質向上を図った。 1 高付加価値商品P R事業 2 内装材輸出促進事業	○	販路開拓を推進するため、韓国・台湾に現地営業担当者を設置し、愛媛ブランド材「媛すぎ・媛ひのき」等の営業活動を行っており、海外企業の県内製材工場視察や商談等も増加している。				

基本 目標	施策項目	施策概要	再掲	交付金	事業名	事業概要	事業の評価		
							評価	評価の理由	
I 地域に働く場所をつくる・ひとを呼び込む	(1) 産業力の強化と成長産業の育成	⑤ 県内企業の営業力強化と販路拡大に向けた支援		推進	水産えひめ販路拡大支援事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】	首都圏における大型展示商談会に愛媛県ブースを出展し、県産水産物等の販路拡大を支援した。 1 商談会（東京ビッグサイト）への出展	○	国内最大規模の水産物展示商談会「ジャパン・インターナショナル・シーフードショー」に愛媛県ブースを出展し、県産水産物の販路拡大につなげた。	
				加速化	愛媛セルロースナノファイバー関連産業振興事業費 【地域の仕事を増やす！えひめの産業力底上げ・強化事業】	愛媛県独自のバイオマス資源を活用したセルロースナノファイバー製造、評価・分析、さらには地場産業を活かした実用化までを県内で行える体制を整備し、最終製品を見据えた試作品開発を行った。	○	本県独自のバイオマス資源を活用したセルロースナノファイバー製造、評価・分析、さらには地場産業を活かした実用化までを県内で行える体制を整備し、最終製品を見据えた試作開発を行うことができた。	
				加速化	地域経済分析システム普及促進事業費 【都会のプロ人材をエヒメへ！地方創生人材確保・支援事業】	地域経済分析システム（RESAS）を活用して、県内の地域経済循環の分析及び実地調査を行うなどして、地域を活性化するための取組みの方向性を探るとともに、県・市町職員向けの研修会や教育機関等を対象とした出前講座を実施し、県内全体にRESAS利活用の普及促進を図った。	○	愛媛県全域及び各地域を対象に、地域経済分析システム（RESAS）のデータ活用、その他の資料収集、関係者へのヒアリング等を行い、それらを用いた分析結果をもとに、地域活性化の方向性を検討することができた。 また、自治体職員を対象とした研修会を3回、出前講座を11回実施し、RESAS利活用の普及促進に取り組むことができた。	
				推進	医療機器関連産業推進事業費 【優れた技術と地域の魅力でカネとヒトを呼び込む！愛媛の営業力強化事業】	アドバイザー及び開発・実証相談コンシェルジュを中心に県内ものづくり企業の医療機器関連分野への参入を促進するための支援を行った。	○	平成27年度及び28年度において、医療関係者、アドバイザーやコンシェルジュを交えた勉強会や医療現場の見学会を開催。それらの勉強会等から組成したテーマを基に製品開発に取り組んでいる企業数も順調に増加している。	
				推進	繊維商品高付加価値化支援事業費 【優れた技術と地域の魅力でカネとヒトを呼び込む！愛媛の営業力強化事業】	県内タオル・繊維関連企業と付加価値の高いプライベートブランド商品等の開発や染色分野、機織縫製分野の高度専門技術者の養成研修人材育成に取り組んだ。	○	県内タオル・繊維関連企業と付加価値の高いプライベートブランド商品等の開発や染色分野、機織縫製分野の高度専門技術者の養成研修人材育成に取り組むことができた。	
				推進	宇宙技術・科学国際シンポジウム開催地実施事業費 【優れた技術と地域の魅力でカネとヒトを呼び込む！愛媛の営業力強化事業】	世界最大級の宇宙国際会議を開催する機会を活かし、教育・産業・普及啓発分野において宇宙技術等に関する様々な地元事業を実施することにより、県内の科学技術振興を図った。	○	J A X A等と連携しながら、宇宙・航空に関する科学技術振興を図るため、教育・産業・普及啓発などの地元事業実施に努めた。	
				推進	戦略的技術開発プロジェクト創出事業費 【優れた技術と地域の魅力でカネとヒトを呼び込む！愛媛の営業力強化事業】	県内に存在する技術シーズや強みを活かした先導技術プロジェクトの発掘から事業化までをトータルに支援することで、地域の活性化、地域産業の競争力強化を図った。	○	プロジェクトプロデューサーを中心に、外部資金獲得を目指す公設試、大学、企業等の支援を実施し、平成28年度は15件の提案のうち11件が採択に至った。	
				[再]	推進	炭素繊維関連産業創出事業費 【優れた技術と地域の魅力でカネとヒトを呼び込む！愛媛の営業力強化事業】			
			⑦ 農林水産業の成長産業化に向けた支援	加速化	農林漁業魅力発信事業費 【世界に羽ばたけ！えひめ農林水産業の成長産業化支援事業】	一次産業を職業として選択し、地域で活躍する「えひめ愛媛の農林水産人」によるイメージアップを図り、就業という職業選択への誘導と、地域の支援者育成を図った。	○	地域で活躍する「えひめ愛媛の農林水産人」等から、中学校14校（延べ1,654人）で、出前講座、体験研修を実施し、一次産業の魅力を伝え、将来的に就業という職業選択に誘導するとともに、一次産業のイメージアップが図られた。	
				加速化	農林漁業就業体験支援事業費 【世界に羽ばたけ！えひめ農林水産業の成長産業化支援事業】	首都圏で開催される就農・移住フェアにおける本県での就業希望者を対象に、農林漁業に触れる体感ツアーを実施することで、本県での新規就業啓発を図った。	○	首都圏等の開催された就農相談会等で、就業希望者に対し愛媛農業の魅力を伝えるとともに、就業体験ツアーにより、新規就農者への研修、研修生との意見交換、農作業体験等を行い、愛媛への就業啓発が図られた。 また、市町、J Aと連携会議を開催し、就業支援等について、関係機関の情報共有が図られた。	

基本目標	施策項目	施策概要	再掲	交付金	事業名	事業概要	事業の評価		
							評価	評価の理由	
I 地域に働く場所をつくる・ひとを呼び込む	(1) 産業力の強化と成長産業の育成	⑦ 農林水産業の成長産業化に向けた支援		加速化	愛媛甘とろ豚生産拡大支援事業費 【世界に羽ばたけ！えひめ農林水産業の成長産業化支援事業】	首都圏を中心とした県外での新たな販路開拓、新規生産農家等への支援を行うことで、「愛媛甘とろ豚」の更なる生産拡大を図り、養豚生産基盤の維持発展を図った。	○	本事業の実施により、愛媛甘とろ豚の生産目標頭数を概ね達成できており、県が開発したブランドの普及及び生産安定を加速することができた。	
				加速化	酪農生産基盤強化対策事業費 【世界に羽ばたけ！えひめ農林水産業の成長産業化支援事業】	高能力牛群を整備・増頭し、飼養頭数及び生乳生産量を維持拡大することにより、県酪農・肉用牛生産近代化計画の達成に向けて、本県の酪農生産基盤の維持強化を図った。	○	飼料高騰による生産コストの上昇や後継者不足を背景に、本県では酪農家戸数が減少するとともに、初妊牛の高騰やF1牛生産の増加により乳用後継牛の確保が十分に行われていない状況から生乳生産量も年々減少している。本事業を実施することにより、計画的な乳用牛頭数の確保が可能となることから、生乳生産量の維持拡大に繋がり、本県の酪農業と乳業等地域産業の安定的発展が図られる。また、県と地域が連携して公共牧場を活用した乳用後継牛生産システムの構築が可能となり、地域の活性化と発展に貢献。	
				加速化	農林水産業ワinstopp就業促進事業費 【世界に通用するEHIMEを目指す！愛媛の産業力・競争力の底上げ・強化事業】	農林水産業への就職希望者向けに、就業情報や移住に関する情報を一元化したwebサイトを制作し、情報発信することで、県内外からの就業促進を図った。	○	就業に関する情報収集や実際に就業するまでに必要な取組み、支援策、地域で活躍する「えひめ愛顔の農林水産人」や「一次産業女子・さくらひめ」を掲載した就業支援サイトを制作し、就業希望者が本県の農林水産業をより身近に感じ、就業へのイメージを具体化できるよう就業促進が図られた。	
				加速化	林業新規就業者確保促進事業費 【世界に通用するEHIMEを目指す！愛媛の産業力・競争力の底上げ・強化事業】	林業就業のPR用映像、パンフレット等を作成し、就職相談会等で使用することにより、林業新規就業者の獲得を図った。	○	平成27年度の愛媛県における林業就業者は50人であったが、事業を実施することにより、平成28年度は大幅増の80名の新規就業者を得る結果となり、林業就業者の減少にも歯止めがかかり、林業の産業力、競争力の底上げの基盤となる担い手対策として非常に効果があがったため。	
			[再]	加速化	県産農林水産物輸出促進事業費 【世界に羽ばたけ！えひめ農林水産業の成長産業化支援事業】				
			[再]	加速化	県産水産物販売促進事業費 【世界に羽ばたけ！えひめ農林水産業の成長産業化支援事業】				
			[再]	加速化	水産物ハラル市場輸出強化事業費 【世界に通用するEHIMEを目指す！愛媛の産業力・競争力の底上げ・強化事業】				
			[再]	加速化	伊予の媛貴海産戦略推進事業費 【世界に通用するEHIMEを目指す！愛媛の産業力・競争力の底上げ・強化事業】				
				推進	県産かんきつ新規輸出支援事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】		今後の農産物流通環境の変化に対応するため、かんきつの新たな輸出先の開拓に取り組む産地を支援した。 1 新規輸出国（カナダ）への県産品プロモーション	○	事業の実施により、カナダへの中晩柑類（紅まどんな、せとか等）のテスト輸出が成功しており、今後も、カナダへの本格出荷等を行うことで、かんきつの販売拡大が期待できる。
				推進	愛媛あかね和牛生産支援事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】		子牛生産から肥育に携わる農家の技術指導や産地化を推進し、安定的かつ計画的な生産体制の構築を図った。 1 愛媛あかね和牛生産技術指導 2 産地化支援（専用飼料の購入対策、繁殖雌牛拡充対策）	○	本事業の実施により、愛媛あかね和牛の出荷目標頭数を概ね達成できており、県が開発したブランドの普及及び生産安定を加速することができた。

基本 目標	施策項目	施策概要	再掲	交付金	事業名	事業概要	事業の評価			
							評価	評価の理由		
I 地域に働く場所をつくる・ひとを呼び込む	(1) 産業力の強化と成長産業の育成	⑦ 農林水産業の成長産業化に向けた支援		推進	えひめスイーツ首都圏PR事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】	首都圏のカフェやスイーツ店等を活用して県産農産物のPR活動を展開し、更なるイメージアップと販売拡大を図った。 1 県産フルーツ等を使用したスイーツのPR 2 専用フェイスブック等を活用した情報発信	○	事業の実施により、首都圏の消費者に、県産農産物への関心を持ってもらい、認知度向上と販売拡大につなげるため、民間店舗において「スイーツ」を切り口としたPR活動を行っており、今後も、県産農産物を使ったスイーツの提供等により愛媛県産農産物のイメージアップと販売拡大が期待できる。		
				推進	6次産業化活動支援事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】	農林漁業者等の所得倍増・農山漁村の活性化のため、農林漁業者等による6次産業化への取組みを支援した。 1 6次産業化チャレンジ総合支援事業 2 ろくじすとクラブステップアップ事業 など	○	事業の実施により、自己の農林水産物を活用した新商品の開発や販売促進など、県内農林漁業者の6次産業化に係る取組みについて成果があがっており、今後も継続して商品のブラッシュアップや商談会への出展支援など販路開拓支援を実施することにより、6次産業化の取組みの拡大及びそれに伴う所得の向上が期待できる。		
				推進	I C T利用栽培支援システム確立事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】	I C Tを活用した農業支援システム及び、技術が未熟な生産者に向けた野菜栽培支援システムの構築を行った。 1 栽培支援システムの確立（きゅうり、トマト） 2 農業用I C T活用普及推進事業	○	トマト、きゅうり、いちごの篤農家の栽培データの収集や、生育予測システム並びに営農気象クラウドなどの農業へのI C T活用を推進することで、新技術の確立・普及につながっている。		
				推進	漁業担い手対策推進事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】	漁業就業者数の減に対応するため、後継者等の所得向上の取組みを支援した。 1 漁業後継者の技術研修 2 青年漁業者グループのブランド化などの取組みを支援	○	低魚粉飼料を使用した養殖魚の販売促進及び柑橘等を活用した養殖魚のブランド化に取り組むことにより、収益性の改善、養殖魚のブランド化（いよかんサーモンなど）に向けて新技術の確立・普及につながっている。		
				推進	一次産業女子活躍支援事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】	I C Tを取り入れた生産活動やS N Sによる情報発信等を支援し、次世代リーダーとなる一次産業女子を育成した。 1 一次産業女子のネットワーク化について、「一次産業女子ネットワーク・さくらひめ」を発足し活動を開始 2 女子力発揮商品開発プロジェクトについて、松山三越、田中産業とプロジェクトを開始	○	一次産業に従事する女子と県内サポーター大学・企業による「一次産業女子ネットワーク・さくらひめ」を発足し活動を開始した。平成29年3月現在でメンバー57名サポーター9大学・企業である（発足時はメンバー26名、サポーター6大学・企業）。また、松山三越や田中産業との女子力発揮商品開発プロジェクトを進行中で平成29年度上半期には商品化予定である。また、ネットワークのフェイスブックページを開設し活動を情報発信している。		
				推進	農山漁村男女共同参画強化事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】	農林水産業の男女共同参画を推進するため、県内各地で女性の登用や経営参画の促進、環境づくりに係る研修会、講習会等を開催した。 1 農山漁村女性ビジョン推進会議等の開催（6回、127人） 2 女性経営参画支援講座の開催（36回、536人） 3 家族経営協定推進講習会等（15回、464人）	○	愛媛県農山漁村女性ビジョンに基づき、研修会、県推進会議及び地区連携会議を開催し、女性の方針決定の場への登用や女性の経営参画等について普及啓発に努め、農山漁村における男女共同参画社会の形成を推進した結果、県が定める数値目標に対して前進した。（一次産業女子メンバー：20名（平成28年3月）→61名（平成29年6月））		
				推進	漁村女性いきいき活動支援事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】	女性による活力ある漁村づくりを推進するため、女性グループの起業化につながる総合的な支援・指導を行った。 1 若手漁家女性の掘り起しとワークショップの開催 2 商品開発・研究支援事業 など	○	漁村女性の地元水産物を活用した加工品の開発や販売等の経済活動を支援した。		
				[再]	推進	水産物輸出促進事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】				
				[再]	推進	さくらひめブランド活用営業推進事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】				
				[再]	推進	愛媛あかね和牛ブランド力強化対策事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】				

基本目標	施策項目	施策概要	再掲	交付金	事業名	事業概要	事業の評価	
							評価	評価の理由
I 地域に働く場所をつくる・ひとを呼び込む	(1) 産業力の強化と成長産業の育成	⑦ 農林水産業の成長産業化に向けた支援	[再]	推進	愛媛クィーンズブラッシュUP強化対策事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】			
			[再]	推進	伊予の媛貴海販売戦略推進事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】			
			[再]	推進	県産材輸出支援事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】			
			[再]	推進	水産えひめ販路拡大支援事業費 【T P Pを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】			
			⑧ 県内への企業投資拡大	—	—	—	—	—
	(2) 良質な雇用の場の創出と次代を担う人材の確保	① 今ある雇用・就業の場の次世代への継承支援	推進		中小企業事業継承支援事業費 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】	遅れている中小企業の事業継承への取組みを支援することにより、県内中小企業の持続的発展を図った。 1 事業継承セミナーの開催 2 事業継承サポートの実施 など	○	平成28年度においては、事業継承に関する啓発セミナーや研修会を開催したほか、具体的に事業継承対策を検討している企業等に対して、専門家による個別訪問指導を実施したところ。
			—	—	—	—	—	—
			推進		若年人材育成推進事業費（Uターンセンター） 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】	ふるさと愛媛Uターンセンターに専門のキャリアコンサルタントを配置し、情報発信や就職相談など、Uターン就職希望者への支援を実施した。	○	ふるさと愛媛Uターンセンターを介して、県内産業の振興に必要な人材確保のため、Uターン就職を促進するための様々な取り組みを実施することにより、一定の成果を残すことができたと考えられるため。
			—	—	—	—	—	—
			—	—	—	—	—	—
—			—	—	—	—	—	—
(3) 移住・定住の促進	① きめ細かな移住相談サービスの提供	推進		えひめの移住力総合強化事業費 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】	移住者受入体制の強化や情報発信力の強化等により、更なる移住者の呼び込みを図った。 1 移住コンシェルジュの設置（ふるさと回帰支援センター） 2 「愛あるえひめ暮らしフェア」の開催 など	○	移住コンシェルジュの設置や「愛あるえひめ暮らしフェア」の開催などにより、情報発信力の強化と相談体制の充実に努めた。	
		推進		えひめ移住者定着・就業促進事業費 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】	仕事の情報発信を強化するとともに、オール愛媛で移住者の呼び込み・定着を推進する体制を整備した。 1 「愛あるえひめ職の担い手フェア」の開催 2 「愛あるえひめ暮らし応援隊」による移住者等の応援 など	○	「愛あるえひめ職の担い手フェア」の開催や「えひめ暮らし応援隊」による移住者等の支援などにより、仕事の情報発信を強化するとともに、オール愛媛で移住者の呼び込み・定着を推進する体制の整備を進めた。	

基本目標	施策項目	施策概要	再掲	交付金	事業名	事業概要	事業の評価	
							評価	評価の理由
I 地域に働く場所をつくる・ひとを呼び込む	(3) 移住・定住の促進	② 都市部居住者の地域への人材還流の促進		推進	戦略的移住人材発掘事業費 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】	地域が必要とする人材をターゲットとした戦略的な移住促進を図るため、地域づくり活動を含めた就業体験を実施した。 1 就業体験希望者へのPR 2 受入集落と参加希望者のマッチング	○	地域づくり活動を含めた就業体験について、就業体験希望者へのPRを進め、地域が必要とする人材をターゲットとした戦略的な移住促進を図った。
				推進	移住者住宅改修支援事業費 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】	移住先決定の際、重要なポイントとなる住宅の確保について、市町と連携して、移住者に対する住宅改修の補助制度を創設した。	○	7市町において11件の住宅改修等に対し、補助を実施するとともに、引き続き移住フェア等において制度のPRに努めている。
		③ 地域を支える人材の確保・育成		推進	元気な集落づくり推進事業費 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】	対策が遅れている市町の集落対策について、県が先導的な役割を担いながら、市町の取組みを強力にサポートした。 1 地域おこし協力隊の導入促進 2 集落と元気な集落づくり応援団とのマッチング	○	地域おこし協力隊の導入促進や集落と元気な集落づくり応援団とのマッチングについて、県が先導的な役割を担いながら、市町の取組みを強力にサポートした。
			[再]	推進	戦略的移住人材発掘事業費 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】			
	④ 多様な就業の支援		[再]	推進	えひめ移住者定着・就業促進事業費 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】			
		(4) にぎわいの創出による交流人口の拡大	① 愛媛の豊かな観光資源をフル活用した戦略的取組みによる外需の獲得		加速化	観光・地域交流づくり推進銭湯活用事業費 【国内外からヒトを呼び込め！愛媛のおもてなしパワーアップ事業】	日本の伝統文化の象徴である銭湯は、県内でも施設数が減少しているが、「観光・地域交流づくり」に有効活用し、サイクリストやマラソンランナー等の利用を拡大することで、銭湯の経営安定化と地域の活性化を図った。	○
				加速化	とべ動物園魅力発信加速事業費 【国内外からヒトを呼び込め！愛媛のおもてなしパワーアップ事業】	無料送迎やキャラバン隊などの新たな試みを行った。これにより利用客の利便性の向上、PRによる魅力発信につながり、利用客を増加させる効果を促した。	○	観光資源としての潜在能力が高い「とべ動物園」への無料送迎、中四国の大型商業施設等へのPRキャラバンにより、無料送迎で単に運んだ入園者数だけでなく、動物園の魅力が広がりがファン拡大につながる相乗効果があったものと考えている。
				加速化	えひめ国体競技別リハーサル大会おもてなし事業費補助金 【国内外からヒトを呼び込め！愛媛のおもてなしパワーアップ事業】	えひめ国体開催1年前から開催される「競技別リハーサル大会」を、本県ならではの魅力を発信する絶好の機会と捉え、市町が実施する「おもてなし事業」の経費を補助した。	○	平成28年度えひめ国体競技別リハーサル大会について、主催者である各市町において、交付金を活用した「おもてなし事業」を実施。県産品を活用した食材等を用い、来県者の方々にふるまうことにより、愛媛のPRを行った。
				加速化	「みきゃん」プロモーション戦略プラン策定費 【世界に通用するEHIMEを目指す！愛媛の産業力・競争力の底上げ・強化事業】	本県の更なるイメージアップと知名度向上を図るため、全国的に認知度が高まってきた「みきゃん」を、県を代表するキャラクターとして中長期的な活動を行っていくための指針となるプロモーションに関する戦略プランを策定した。	○	本県を代表するイメージアップキャラクターとして活動を行っていくプロモーション戦略の策定を行ったことで、本県の更なる認知度向上とイメージアップを図ることが可能となった。
				推進	サイクリング観光映像コンテンツ発信事業費 【更なる高みへ！自転車新文化の推進による愛媛の地方創生実現化事業】	「サイクリングパラダイス愛媛」の実現に向け、県内でのサイクリング観光の魅力を国内外に強くアピールするため、秋冬における県内サイクリング観光の魅力を紹介する映像コンテンツを制作するとともに、インバウンド対応のための多言語化やフリー提供できる写真素材の制作を行った。	○	本県のサイクリング観光の推進と国内外に強くアピールするため、秋冬における県内サイクリング観光の魅力を紹介するとともに誘客を図る多言語版の映像コンテンツを制作した。また、フリー提供できる写真素材の制作も行い、観光PRに活用した。



基本 目標	施策項目	施策概要	再掲	交付金	事業名	事業概要	事業の評価	
							評価	評価の理由
I 地域に働く場所をつくる・ひとを呼び込む	(4) にぎわいの創出による交流人口の拡大	① 愛媛の豊かな観光資源をフル活用した戦略的取組みによる外需の獲得		推進	サイクリング観光推進事業費 【更なる高みへ！自転車新文化の推進による愛媛の地方創生実現化事業】	「サイクリングパラダイス愛媛」の実現に向け、マルゴト自転車道サービスサイトの運営やサイクルトレインの運行事業など、サイクリングを核とした観光振興を図った。	○	サイクリスト参加型サイトの運営、サイクリスト観光サービスの向上のためのおもてなし研修会の開催、サイクルトレインの運行等を通じて、サイクリストの誘客環境を整えるとともに、国内主要サイクリングイベントにおいてPR活動を行うことにより、サイクリングを核とした観光振興を図った。
				推進	しまなみ海道・国際サイクリング大会実施事業費 【更なる高みへ！自転車新文化の推進による愛媛の地方創生実現化事業】	”サイクリストの聖地”しまなみ海道のPR効果を活用した国際サイクリング大会を開催し、しまなみ海道の魅力を国内外に広く情報発信するとともに地域の活性化を図った。	○	総勢3,539名の方々に参加いただき、しまなみ海道の絶景はもちろん、沿線各地での地域住民の皆さんによる応援やおもてなしを満喫いただくことができ、“サイクリストの聖地”しまなみ海道を強いインパクトをもって国内外に広くPRすることができた。
				推進	サイクリング国際観光事業費 【更なる高みへ！自転車新文化の推進による愛媛の地方創生実現化事業】	サイクリング観光資源を活用した海外からのサイクリングツアーの造成促進に向けた支援を行うとともに、台湾へのサイクリングプロモーション隊の派遣を通じて、プロモーションやサイクリスト交流を実施した。	○	これまでサイクリングツアーの太宗を占めていた台湾に加え、香港やシンガポール、ハワイやタイ、韓国など、多様な国や地域からのサイクリングツアーの実施に繋がった。
				推進	首都圏等情報発信強化事業費 【優れた技術と地域の魅力でカネとヒトを呼び込む！愛媛の営業力強化事業】	首都圏・近畿圏のメディアに対し、本県の観光・物産等の魅力ある情報をテレビ番組や記事の中で取り上げてもらうパブリシティ活動を強力に展開することにより、本県の認知度向上とイメージアップを図った。	○	大都市圏における愛媛県のイメージアップ等につながった。
				推進	愛顔感動ものがたり発信事業費 【優れた技術と地域の魅力でカネとヒトを呼び込む！愛媛の営業力強化事業】	愛顔あふれる感動エピソード及び愛顔の写真を県内外から募集し、表彰式イベントの開催や受賞作品の周知により本県のPRとイメージアップを図った。	○	エピソード部門には8つの国と地域、全都道府県から応募があるなど、本県の認知度向上につながっている。
				推進	石鎚山系魅力創生事業費 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】	県内外に石鎚山系の魅力を発信し、自然公園の利用促進と自然環境保全に関する意識の向上を図った。 1 石鎚山系エコツーリズムの強化促進 2 石鎚ヒルクライムブランド化支援事業 など	○	石鎚山ヒルクライムでは、参加エントリー開始から県内枠が10分で定員に達する人気イベントにまで成長してきている。また、エコツーリズムの推進については、エコツアー実施団体、参加者ともに年々増加傾向にある。 【エコツアー参加者数】 H25:136名 → H28:1,981名
				推進	戦略的旅行商品開発等促進事業費 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】	観光事業者等との連携による戦略的なマーケティングに基づく旅行商品の開発や営業活動の展開を通じて観光誘客を図った。 1 戦略的な旅行商品の開発や旅行会社への営業活動	○	本県の魅力ある観光資源を活かした旅行商品の開発により、旅行会社での商品化・販売に繋がるなど観光誘客に効果的であった。
				推進	観光ブランド発信・誘客促進事業費 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】	本県が誇る観光資源を活かした観光プロモーションを展開し、観光のブランド化と大都市圏での知名度向上を図った。 1 観光ブランド発信事業 2 観光・物産PRイベントの開催 など	○	全国に誇る本県観光の魅力を動画・宿泊予約サイト・PRイベント等により情報発信したことにより、本県の知名度向上と観光誘客につながった。
				推進	愛媛県コンベンション誘致事業費 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】	本県開催のコンベンションを誘致促進することにより、本県のイメージアップ、観光産業の振興及び地域活性化を図った。 1 コンベンション開催支援事業	○	本県のイメージアップ、観光産業の振興及び地域活性化を図るため、本県開催のコンベンションの誘致促進に努めた。
	推進	えひめファンづくり推進事業費 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】	県内観光施設等の情報を提供する観光アプリの利用促進により、観光客の県内周遊を促し、えひめファンの増加を図った。 1 えひめファンづくりシステムの保守・管理 2 えひめファン倶楽部の運営 など	○	観光アプリを通じた観光客等への観光情報の提供やスタンプラリー企画の充実により、多くのえひめファンの獲得につながった。			

基本目標	施策項目	施策概要	再掲	交付金	事業名	事業概要	事業の評価	
							評価	評価の理由
I 地域に働く場所をつくる・ひとを呼び込む	(4) にぎわいの創出による交流人口の拡大	① 愛媛の豊かな観光資源をフル活用した戦略的取組みによる外需の獲得		推進	えひめいやしの南予博2016実施事業費【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】	食・食文化を軸とした南予地域の魅力を発信し、各種活性化イベントを開催した。 1 実施期間 H28.3.26～11.20 実施場所 南予9市町他 実施内容 イベント実施、広報活動 など	○	「えひめいやしの南予博2016」の開催を通じて、南予地域に数多く存在する地域資源を観光ビジネスとして着実に実需につなげるとともに、「いやしの南予」観光ブランド化、南予地域の活性化を図ることができた。
				推進	南予地域農業遺産推進協議会（仮称）運営費【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】	関係機関による推進体制を構築するとともに、県内外における認知度向上を図った。 1 協議会の開催 2 シンポジウムの開催	○	事業の実施により、地域住民において、自己の住む地域の遺産的価値の再認識が進むとともに、農業遺産の申請に伴い、遺産的価値のある地域としての認知度が向上したものと認められ、1ターン・Uターンによる就農人口の増加が期待できる。
		② 広域周遊型の観光の更なる振興		加速化	新観光周遊ルート創出事業費【国内外からヒトを呼び込め！愛媛のおもてなしパワーアップ事業】	ルート設定のない地域やルート間をつなぐ連携を行い、地域の魅力を発信するとともに、新たな観光周遊ルートの創出や旅行商品造成等を促進し、観光客誘客と地域活性化を図った。	○	中国地方の「やまなみ街道」と「しまなみ海道」を活用した広島県・鳥根県・鳥取県との連携や、古くから航路で繋がりの深い大分県との連携により、観光誘客と地域活性化を図った。
			③ 国際観光・交流の振興		推進	国際観光推進事業費【優れた技術と地域の魅力でカネとヒトを呼び込む！愛媛の営業力強化事業】	外国語ボランティアガイドのスキルアップ研修の実施や海外エージェント・メディア等の招聘、海外の旅行社に対する本県への送客の働き掛けを行うなど、外国人観光客の来訪を促進し、交流人口の拡大による地域経済の活性化を図った。	○
		[再]		推進	サイクリング国際観光事業費【更なる高みへ！自転車新文化の推進による愛媛の地方創生実現化事業】			
		④ 自転車新文化の推進		推進	自転車新文化推進事業費【更なる高みへ！自転車新文化の推進による愛媛の地方創生実現化事業】	本県の提唱する「自転車新文化」を普及・拡大させ、「愛媛県をサイクリングパラダイスへ」の実現に向けて、引き続き各種施策を総合的・戦略的に推進し、交流人口を拡大させ地域の活性化を図った。	○	サイクリストのための休憩施設であるサイクルオアシスの整備拡大や、観光案内に加えトラブル対応もできるガイドの養成のほか、女性や子供をターゲットにしたイベントの開催等により、スポーツ自転車の裾野拡大につながり、サイクリングパラダイス愛媛の実現に寄与した。
				推進	四国一周サイクリング情報発信事業費【更なる高みへ！自転車新文化の推進による愛媛の地方創生実現化事業】	「サイクリングアイランド四国」の実現に向けて、四国一周体験ツアーの結成や四国一周に係るプロモーション用素材の制作、情報発信などに取組み、サイクリストの誘客による地域活性化を図った。	○	四国一周ルートの発表とPRツアーの実施や、四国一周に係るプロモーション用素材の制作などにより、「サイクリングアイランド四国」の実現に向けた取り組みを推進した。
				推進	自転車安全利用促進事業費【更なる高みへ！自転車新文化の推進による愛媛の地方創生実現化事業】	県自転車安全利用促進条例の基本理念である「シェア・ザ・ロード」の精神の普及浸透を図り、自転車の安全利用を促進するため、「思いやり1.5m運動」の広報啓発、高齢者の自転車用ヘルメット着用促進、市町職員等対象の自転車安全利用セミナー等を行った。	○	「思いやり1.5m運動」の広報啓発をはじめ、高齢者等の自転車用ヘルメット着用促進に取り組み、「シェア・ザ・ロード」の精神の普及浸透、県民の自転車安全利用意識の醸成に一定の効果が見られた。
				推進	アクティブシニアサイクリング推進事業費【更なる高みへ！自転車新文化の推進による愛媛の地方創生実現化事業】	スポーツサイクル体験会の開催やスポーツサイクルを通じた仲間づくりやツーリング活動を継続的に行えるよう愛好会を中心としたシニアサイクリング活動の支援を行い、サイクリングを通じた高齢者の生きがい及び健康づくりを推進した。	○	平成28年度は本格的にサイクリングを始めたい高齢者を対象に、安全講習やロード走行等の体験会を延べ5回実施し、参加した152人全員が無事完走され、スポーツサイクルの魅力や楽しさを実感していただいた。また、体験会終了後には、SNSサイトを活用した交流やツーリング活動等を実施し、健康意識の向上や友情・生きがいづくりに寄与している。
				推進	高校生自転車マナー向上対策事業費【更なる高みへ！自転車新文化の推進による愛媛の地方創生実現化事業】	県立高校生を対象に「シェア・ザ・ロード」に沿った交通安全教育の強化を図るため、交通安全教室の開催や学校周辺の交通危険箇所マップの作成、交通安全啓発ポスターの作成・掲示、サイクリング体験による自転車マナーの実践を行った。	○	実践指定校における様々な取組を通じて、県立高校生の自転車交通違反の減少、自転車損害保険加入率の向上など、自転車の安全利用に関する一定の効果が認められた。

基本 目標	施策項目	施策概要	再掲	交付金	事業名	事業概要	事業の評価	
							評価	評価の理由
I 地域に働く場所をつくる・ひとを呼び込む	(4) にぎわいの創出による交流人口の拡大	④ 自転車新文化の推進	[再]	推進	サイクリング観光映像コンテンツ発信事業費 【更なる高みへ！自転車新文化の推進による愛媛の地方創生実現化事業】			
			[再]	推進	サイクリング観光推進事業費 【更なる高みへ！自転車新文化の推進による愛媛の地方創生実現化事業】			
			[再]	推進	しまなみ海道・国際サイクリング大会実施事業費 【更なる高みへ！自転車新文化の推進による愛媛の地方創生実現化事業】			
			[再]	推進	サイクリング国際観光事業費 【更なる高みへ！自転車新文化の推進による愛媛の地方創生実現化事業】			
		⑤ 競技スポーツの振興	推進	スポーツイベント誘致促進事業費 【優れた技術と地域の魅力でカネとヒトを呼び込む！愛媛の営業力強化事業】	国際的・全国的なスポーツイベントを誘致し、競技スポーツの振興やイメージアップ及び地域活性化を図るとともに、ラグビーワールドカップ2019のチームキャンプ地誘致を進めた。	○	女子野球W杯代表選手の強化合宿や、マレーシアのバドミントンジュニア代表選手の愛媛遠征、台湾との野球やサッカーの交流事業など、計7件の事業に補助を行って本県へ誘致し、県内のスポーツ競技力向上及び人的交流による地域のPR、経済活性化につなげるとともに、ラグビーW杯2019のキャンプ地誘致にも取り組んだ。	
			推進	東京オリンピック事前合宿等誘致推進事業費 【優れた技術と地域の魅力でカネとヒトを呼び込む！愛媛の営業力強化事業】	県内競技団体と共に現地競技団体を訪問して、合宿誘致のプロモーションを実施するとともに、県民の東京大会に対する機運醸成を図るため、シンポジウムの開催等を実施した。	○	2020年東京大会の開催効果を県内のスポーツ振興や地域活性化に結び付けるため、事前合宿誘致に取り組むこととし、効果的なプロモーションを行うためのPR動画やパンフを作成して、ターゲット国の競技団体に積極的に働きかけを行い、好感触を得た。また、オリンピックへの機運醸成を図るため、シンポジウムを開催した。	

基本 目標	施策項目	施策概要	再掲	交付金	事業名	事業概要	事業の評価	
							評価	評価の理由
Ⅱ 出会いの場をつくる・安心して子どもを 生み育てる	(1) 若い世代の自立 と出会いの支援	① 結婚支援センターを中心とした様々な出会いの場の提供	—	—	—	—	—	—
		② 未婚化・晩婚化対策の推進	—	—	—	—	—	—
	(2) 子ども・子育て支援の充実	① 妊娠～子育てまでの切れ目のないワンストップ相談・支援体制の構築	—	—	—	—	—	—
		② 県民総ぐるみによる安心して子どもを生み育てることができる社会環境づくりの推進	—	—	—	—	—	—
		③ 子ども・若者の社会的自立と社会参加の促進	—	—	—	—	—	—
	(3) 子どもや親子に 安心な環境の整備	① ひとり親家庭等での子育て支援の推進	—	—	—	—	—	—
		② 子ども・若者の健全育成	—	—	—	—	—	—
		③ 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育てる教育の推進	—	—	—	—	—	—
	(4) 子育てと仕事の 両立支援	① 男女がともに子育てが出来る環境の整備促進	—	—	—	—	—	—
		② えひめ子育て応援企業の増加		推進	仕事と家庭の両立支援促進事業費 【人口減少社会に立ち向かう！エヒメ県民総活躍社会の実現化事業】	サポーターによる企業訪問を通じて、「えひめ子育て応援企業」及びその上位認証制度となる「えひめ子育て応援ゴールド企業」の認証取得や育児休業等の両立支援制度が利用しやすい職場環境づくりを支援した。また、ワーク・ライフ・バランス促進セミナーを開催し、事業主や人事労務担当者の意識啓発を図った。	○	サポーターの企業訪問により、企業の状況に応じたきめ細かな支援が可能であり、両立支援のスタートラインに立つ（目標を設定する等）に当たって、認証取得に必要な手続きに不慣れでマンパワーに余裕のない中小企業に対しては、訪問支援が有効である。
		③ 仕事と子育てをはじめとした生活が両立できる快適な労働環境の整備	[再]	推進	仕事と家庭の両立支援促進事業費 【人口減少社会に立ち向かう！エヒメ県民総活躍社会の実現化事業】			
		④ 男女共同参画社会づくり	[再]	推進	農山漁村男女共同参画強化事業費 【ＴＰＰを契機とした競争力の強化！愛媛の農林水産業活性化事業】			

基本 目標	施策項目	施策概要	再掲	交付金	事業名	事業概要	事業の評価	
							評価	評価の理由
Ⅲ 元 気 な 地 域 を つ く る ・ い つ ま で も 地 域 で 暮 ら せ る	(1) 安心できる環境の整備	① 複数の市町による広域連携の推進による人口減少社会に対応した拠点づくりの取組支援	—	—	—	—	—	—
		② 人口減少社会に対応したコンパクトな地域コミュニティの形成支援	加速化	愛顔あふれる商店街コンテスト実施事業費 【地域の仕事を増やす！えひめの産業力底上げ・強化事業】	商店街の賑わいを回復し、活性化を図るため、県内の頑張っている商店街やそこに立地する個店の魅力あふれる取組みを表彰するコンテストを実施した。	○	地域の文化や特徴を活かした意欲的な取組みを、県内外に広くお知らせできたこと、また、顧客との距離が近づいたという参加者の声があるなど、商店街や個店の魅力発信という点で効果があった。また、これまでの活動や持てる強みを見つめなおす機会となった。	
			推進	集落機能強化促進事業費 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】	複数集落の連携など、集落活動の拡大と機能強化を図り、地域づくり協働体のモデル事例の構築を促進した。 1 地域づくり協働体の構築サポート 2 集落間情報交換・ネットワークの構築	○	地域づくり協働体のモデル事例の構築の支援について、28年度も2地区において実施した。	
			推進	商店街活性化支援事業 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】	商店街の賑わいを回復するため、商店街等が行う課題解決に向けた取組みを支援した。 1 商店街活力UP事業 2 住民提案型商店街支援事業 など	○	商店街等が行う主体的な取組みを資金面で支援し、商店街の課題解決に寄与した。	
		③ 地域を結ぶ交通体系の整備	推進	公共交通人材確保対策事業費 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】	公共交通等の人材確保等に取り組み、地域の基盤産業である運輸業の振興を図った。 1 公共交通等の人材確保事業 2 運輸業の理解促進事業	○	慢性的な人材不足となっている公共交通や物流を担う運転手及び船員の人材確保、運輸業への理解促進を図るため、①交通事業者や業界団体による合同企業説明会の開催、②運輸の業種・職種を理解を促進するための冊子の作成・配布、③運輸業の職場見学会を実施し、運輸業の人材確保に向け、多くの若年者の関心を引くことができ、冊子の活用により運輸業への理解が進んだ。	
	④ 県外と県内各地を結ぶ交通ネットワークの整備	—	—	—	—	—	—	
	⑤ 地域の福祉・介護・医療を支える環境づくり	—	—	—	—	—	—	
	(2) 心豊かに暮らせる地域づくり	① 快適な暮らし空間の実現	[再]	加速化	とべ動物園魅力発信加速事業費 【国内外からヒトを呼び込め！愛媛のおもてなしパワーアップ事業】	—	—	—
		② 個性豊かな地域文化の創造と承継	—	—	—	—	—	—
		③ スポーツを通じた豊かで活力ある地域づくり	推進	地域密着型プロスポーツ球団県民交流事業費 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】	県内のプロスポーツ3球団と県民が交流する機会を設けるため、プロスポーツ球団県民交流フェスタを開催し、各球団のファンの相互交流や新たなファンの獲得及び選手とファンの距離を縮めることで応援機運を醸成した。	○	多数の来場者が訪れ、プロスポーツ選手と交流を行った。スポーツ選手の魅力や素顔に触れることで各球団や各選手に親近感や興味を抱き新たなファンの獲得に大いに繋がった。また、スポーツ教室やスポーツ体験においては、親子で訪れスポーツに親しむ姿が見られ、スポーツへの関心の高まりや競技人口の底辺拡大に貢献した。	
(3) 地域連携による協働のきずなづくり	① 全ての県民が参画する社会の実現	推進	地域担い手NPO自立促進事業費 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】	雇用の受け皿や地域活性化の担い手として期待されるNPOの自立を促進するため、NPO自立モデル事業の実施や成功モデルの情報発信などを行った。	○	多様化する地域課題の解決にあたり、地域活性化の担い手として期待されるNPOが、自ら資源（人、物、資金）を獲得し、地域社会へ還元（再投資）する成功モデルの創出・見える化を図ることで、NPOの自立促進に資することができた。		

基本 目標	施策項目	施策概要	再掲	交付金	事業名	事業概要	事業の評価	
							評価	評価の理由
Ⅲ	(3) 地域連携による協働のきずなづくり	① 全ての県民が参画する社会の実現		推進	協働による地域づくり推進事業費 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】	多様な主体が連携して地域課題を解決する仕組みを構築し、住民主体の地域社会づくりを推進するため、住民集会運営ノウハウの提供（アドバイザーの派遣）や活動情報の共有を行った。	○	平成28年度のモデル地区では、東温市にて、交流拠点の設置や警察等との連携の結果、「高齢者版まもる君の創設」や俳句教室等による交流促進が実現し、内子町では出身者等による地区応援団の設置や「廃校を活用した遍路宿等の検討」に取り組んでいる。いずれも、今後とも地区住民を中心に、関係機関との協働により地域課題の解決に取り組んでいく方針。
		② 地域集落におけるコミュニティ活動の活性化推進	[再]	推進	集落機能強化促進事業費 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】			
	(4) 地域を支える担い手の確保	① 地域を支える人材の育成		推進	地域に生き地域とともに歩む高校生育成事業費 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】	地域と連携した魅力的なプロジェクトプランの企画・実践により、生徒の計画力、コミュニケーションなどを向上させるため、教員のマネジメントスキル指導力の育成や生徒のマネジメントスキルの育成などを行った。	○	本事業のプロジェクトマネジメント研修に全ての学校の生徒、教員が参加し、企画力や実践力、意欲等が高まった結果、全ての学校から地域と関わる学校魅力化プランが提出された。その後、プレゼンテーション審査会により、特に優れたプランを提出した、平成29年度の実践校10校（8プラン。1プランは3校合同）を選出できた。
		② 地場産業に新たに就業した若者等の地域活動への参画促進	[再]	推進	集落機能強化促進事業費 【来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業】			